

# 住み慣れた地域で いつまでも暮らせるように

高齢者ふれあい見守り事業・町社会福祉協議会独居高齢者訪問 活動報告



## 皆さんと共に少しでも暮らしやすい町に

役場健康福祉課 田貝 恵美子<sup>たが い え み こ</sup>さん

町では平成23年度から、75歳以上の高齢者世帯を訪問し、困りごとなどを聞き取る「高齢者ふれあい見守り事業」を行っています。

私は、昨年9月から高齢者見守り支援員として、皆さんの家を訪問し、4カ月が経ちました。はじめは話をしていただけか不安でしたが、皆さんが笑顔で迎えてくださり、そのたびに元気をもらっています。

訪問対象の75歳以上の高齢者世帯は、192世帯（263人）あり、昨年9月から1月までの訪問件数は、延べ255世帯・361人です。農繁期に訪問できなかった世帯も再訪問しています。

訪問してみると、多くの人が買い物や家事など自分でできることは頑張っておられる印象を受けま

75歳以上の、独りで暮らしている人や高齢者だけで暮らしている家庭を訪問し、相談・聞き取りなどを行っている『高齢者ふれあい見守り事業』と、町社会福祉協議会が行っている『独居高齢者の訪問活動』。

相談内容を町など関係機関につなぎ、地域で安心した生活が続けられるよう支えている活動を紹介します。

した。最近、雪かきが大変という相談をよく聞きます。高齢者だけだと思えるような話ではないとのこと。なかには近所の人に助けてもらい感謝しているという世帯もありました。

また、道路の除雪が遅く、町営バスが運行ダイヤどおりに来ない日があり困るという相談も受けましたので、すぐ産業振興課に報告し対応をお願いしました。

皆さんからできるだけ多くの意見や要望を聞いて、各関係機関につなぎ、少しでも住みやすい町を皆さんと共につくっていききたいと思しますので、引き続きよろしくお願ひします。

この事業について詳しくは、役場健康福祉課（電話72・0334）までお問い合わせください。



町民生児童委員協議会  
会長

もりたかつひこ

森田勝彦さん

今年度の重点テーマに『高齢者見守り活動』を掲げ、訪問活動などに取り組んでいます。「高齢者の地域での孤立・孤独を防ぐため」近所や各自治会と情報を共有して早い段階からかわり、行政や地域包括支援センターにつなげ、「安心安全な暮らし」に努力していきます。



町地域包括支援センター  
所長

いくたなおこ

生田直子さん

地域包括支援センターでは、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で生き生きと暮らし続けられるよう、医療・福祉などさまざまな相談に応じています。見守り活動は大切です。誰もが安心して暮らせる地域のため、日ごろから隣近所の見守りをお願いします。

## 高齢者が安心して暮らせるまちづくりに欠かせない見守り活動



### 気軽に相談できる身近な存在になりたい

町社会福祉協議会 <sup>みやはら</sup>宮原 <sup>けいすけ</sup>京佑さん

町社会福祉協議会では、平成24年度から町内の65歳以上の独り暮らしの人を対象に、「独居高齢者の訪問活動」を行い、体調や日々の過ごし方、困りごとなどを直接訪問して聞いています。

これまでに100件以上を訪問しました。玄関先の雪かきや草刈り、墓掃除、ごみ出し、倒木処理、庭木の剪定などさまざまな困りごとを聞きました。電球の交換や簡単な修繕作業は私が行っていますが、専門的な知識を必要とする作業は、当協議会が行っている「高齢者ライフサポート事業」の登録援助者につないで対応しています。対応できる内容について詳しくは、当協議会までお問い合わせください。

また、役場健康福祉課とも連携

し、現在、『救急医療情報キット』を広めたり、高齢者見守り支援員と情報交換しています。

訪問活動に取り組んでみて、昔の町の様子などが分かり私自身多くの経験ができ、勉強になっています。訪問すると「お茶を飲んできいな」と言ってくださり、ときには2時間おしゃべりすることもあります。

若い男性が一人で訪問すること、怪しまれるときもまだありますが、気軽に相談できる身近な存在として、皆さんの生活のお手伝いができるよう頑張っていきたいと思っています。これからもよろしく願います。困りごとなどの相談は、町社会福祉協議会（電話74・0338または74・0870）までお電話ください。